

**朝日放送株式会社**  
**2015年度第2四半期決算説明会**  
(2016年3月期)

2015年11月20日

**ABC**

証券コード:9405

・説明会の概要について

# 2015年度上期 業績の概要

## 決算の概要

- ・減収減益：スポット収入減少が主な要因

## 視聴率の概要

- ・全日、ゴールデン、プライム：2位
- ・プライム2：1位

# 通期見通しの概要

## 業績

- ・業界の営業収入見通しが、プラスからマイナスに  
⇒当社も厳しい状況
- ・シェア拡大や経費見直しをはかり、利益改善目指す

## 視聴率

- ・大型単発番組や既存番組強化により、  
視聴率アップに取り組む
- ・プライム2帯トップの地位を盤石に

# 朝日放送グループの「成長ビジョン」

2021年度 朝日放送70周年

連結売上高 1,000億円

営業利益率 8%

# 成長ビジョンの現状

## 放送事業

- ・視聴率トップ目指し、番組・営業を強化

## 新規事業

- ・将来の収益目指し、基盤整備進める

## 海外展開

- ・番組販売など順調、拡大をはかる

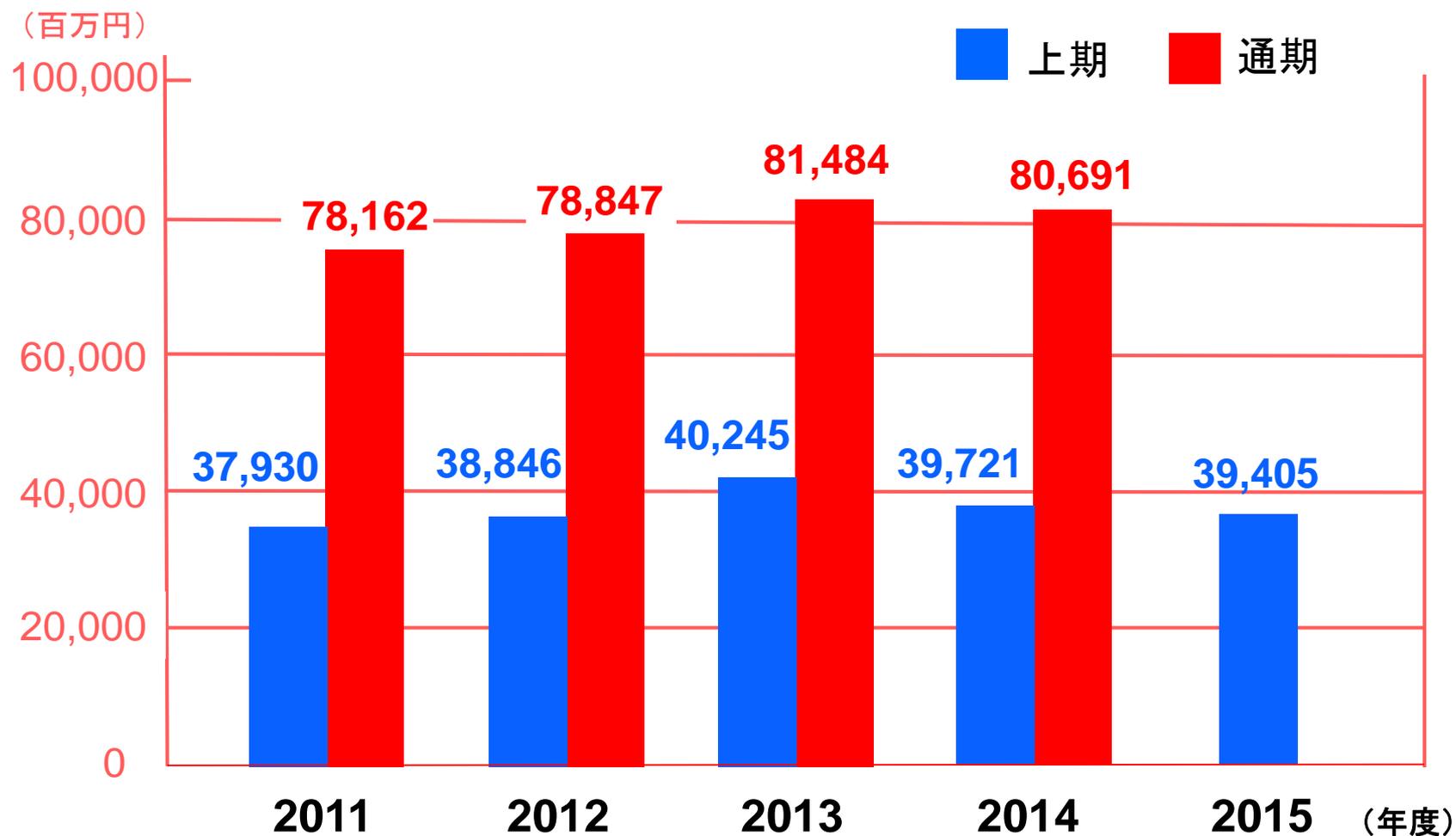
・「決算と業績予想」について

# 2015年度上期 連結業績

(単位:百万円)

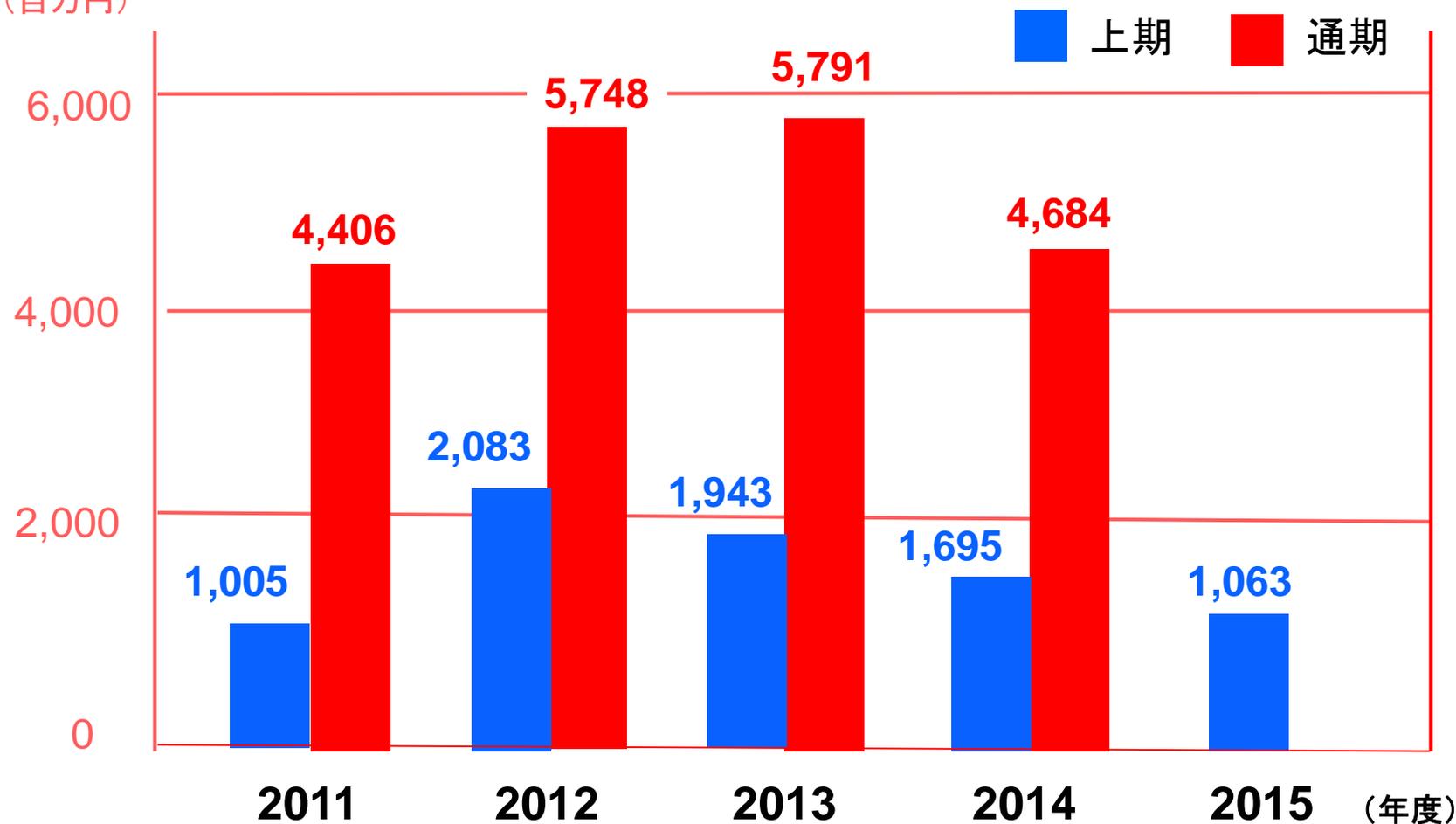
連結	15年度	14年度	増減	増減率
売上高	39,405	39,721	△315	△0.8%
営業利益	1,063	1,695	△632	△37.3%
経常利益	1,300	1,815	△515	△28.4%
親会社株主に帰属する 四半期純利益	786	955	△169	△17.8%

# 過去5年の売上高(連結)



# 過去5年の営業利益(連結)

(百万円)



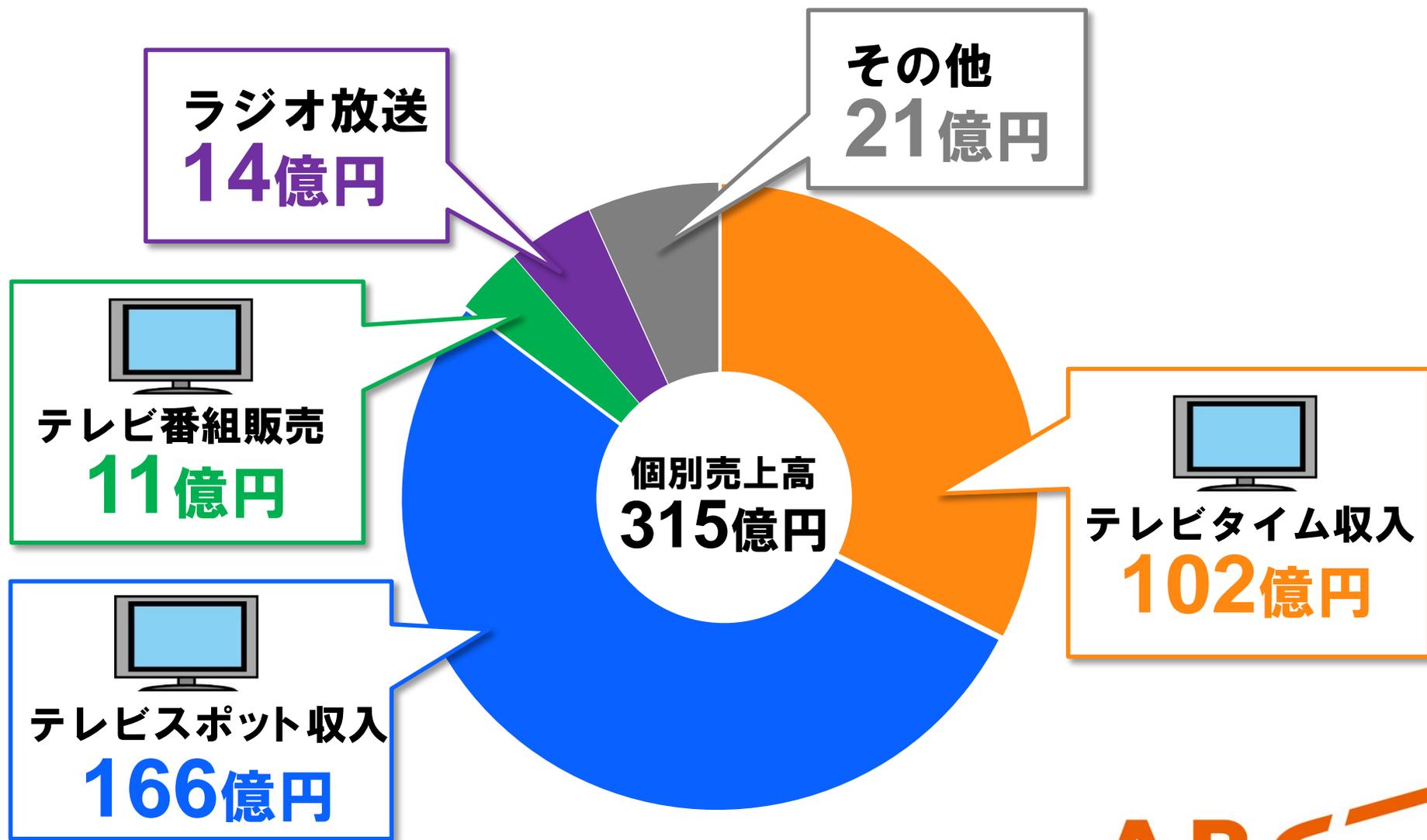
# 2015年度上期セグメント別・個別業績

(単位:百万円)

セグメント別	売上高			営業利益		
	15年度	14年度	増減率	15年度	14年度	増減率
放送事業	33,908	34,254	△1.0%	507	1,100	△53.9%
ハウジング事業	5,067	5,012	1.1%	568	581	△2.4%
ゴルフ事業	429	455	△5.7%	△11	13	△189.8%

個別	15年度	14年度	増減	増減率
売上高	31,583	32,419	△836	△2.6%
営業利益	699	1,459	△760	△52.1%
経常利益	1,003	1,680	△676	△40.3%
当期純利益	762	1,080	△318	△29.4%

# 2015年度上期 個別売上げ(内訳)



# テレビ放送事業

## <収入>

(単位:百万円)

	15年度 (上期)	14年度 (上期)	増減	増減率
テレビ放送事業収入	27,989	29,023	△1,033	△3.6%

## 内訳

タイム収入	10,206	10,501	△295	△2.8%
スポット収入	16,649	17,351	△701	△4.0%
番組販売収入	1,133	1,170	△36	△3.2%

# テレビ放送事業 業績の背景

【スポット収入(上期)】

## 業界の動向

- ・関西地区の地区投下: **97.7%**(前年比)

## 当社の状況

- ・視聴率が低下  
⇒地区投下を下回り**96.0%**(前年比)

# テレビ放送事業スポット収入：業種別

業種	増減率	シェア(上期)
飲料・アルコール	△9.7%	9.8%
化粧品・トイレタリー	△6.1%	8.3%
自動車	△14.1%	7.9%
通信	△13.5%	7.8%
食品	△12.9%	6.8%
薬品	0.2%	6.4%
菓子・乳製品	1.1%	3.8%
レジャー	△4.4%	3.4%
コンピュータ	△9.9%	3.1%
銀行・金融	△25.8%	3.0%

※増減率は前年同期比

# テレビ放送事業 業績の背景

【タイム収入(上期)】

ネットタイム

ABC発のネット番組 時間数減少で減収に

ローカルタイム

「トヨタ」の提供番組が  
成立したことや、

「au」と番組連動のインフォーマーシャルなど好調  
⇒4年ぶりに売上げ30億円超える(上期)

au ×



# 番組販売収入

「番組販売」は好調、販売記録を更新



増収

減収

全体として減に

「番組販売」+「ネット販売手数料等」⇒“番組販売収入”

当社発のネット番組に対し、系列局から支払われる

# テレビ放送事業【番組費】

<費用>

(単位:百万円)

	15年度(上期)	14年度(上期)	増減	増減率
テレビ番組費	9,345	9,252	93	1.0%

## 増加した理由

- ・積極的に「コンテンツ開発」番組を制作
- ・高校野球を初の「4K放送」で生中継

# ラジオ放送事業

## <収入>

(単位:百万円)

	15年度(上期)	14年度(上期)	増減	増減率
ラジオ放送事業収入	1,418	1,403	15	1.1%
主な内訳				
タイム収入	750	674	76	11.3%
スポット収入	510	585	△74	△12.8%

## <費用>

	15年度(上期)	14年度(上期)	増減	増減率
番組制作費	473	465	7	1.7%

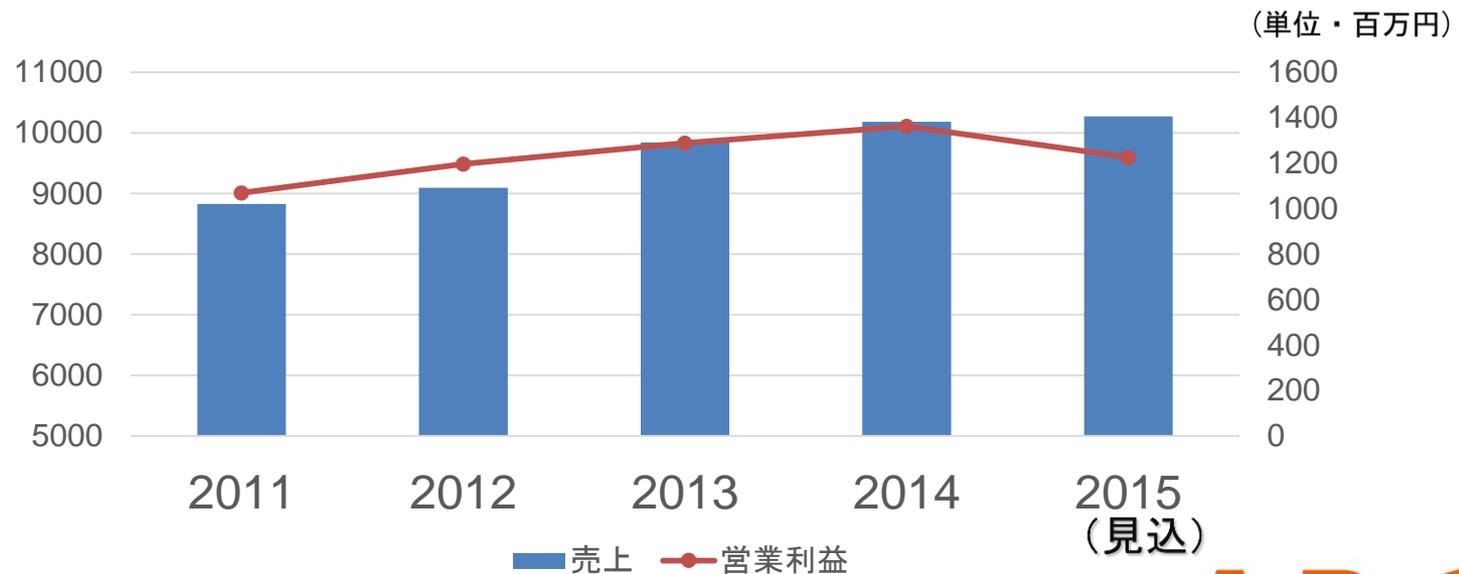
# 放送事業【その他】

(単位:百万円)

売上	15年度 (上期)	14年度 (上期)	増減	主な要因
C S 放送 【スカイ・エー】	1,622	1,515	107	・契約数が伸びたことで、委託 放送収入が増加
コンテンツ関連収入	730	775	△44	・著作権二次使用料の減収
通販事業 【ABCメディアコム】	574	459	115	・ヒット商品で売上げ増

# ハウジング事業

売上高 5,067百万円  
(上期) 前年比1.1%増  
営業利益 568百万円  
(上期) 前年比2.4%減



# 2015年度 通期業績予想

(単位:百万円)

連結	15年度(予想)	14年度	増減率
売上高	79,700	80,691	△1.2%
営業利益	3,400	4,684	△27.4%
経常利益	3,700	4,830	△23.4%
親会社株主に帰属する 当期純利益	2,100	2,203	△4.7%
個別	15年度(予想)	14年度	増減率
売上高	64,200	65,898	△2.6%
営業利益	2,100	3,427	△38.7%
経常利益	2,400	3,680	△34.8%
当期純利益	1,700	1,975	△14.0%

# 業績予想のポイント テレビ放送事業(個別)

## <収入>

(単位:億円)

	2015年度		
	上期	下期(予想)	通期(予想)
テレビ放送事業収入	279 (△3.6%)	292 (△2.7%)	572 (△3.1%)
主な内訳			
タイム収入	102 (△2.8%)	103 (△3.8%)	205 (△3.3%)
スポット収入	166 (△4.0%)	177 (△2.0%)	344 (△3.0%)

※( )内は前年同期比

## <費用>

	2015年度		
	上期	下期(予想)	通期(予想)
番組制作費	93 (+1.0%)	89 (△2.8%)	182 (△0.9%)

# 設備投資額と減価償却費

	15年度上期(実績)		15年度(見込)	
	連結	個別	連結	個別
設備投資額	15億円	8億円	44億円	30億円
減価償却費	16億円	14億円	34億円	28億円

※億円未満を四捨五入

・「視聴率」について

# 2015年度上期 テレビ視聴率

(出典：ビデオリサーチ)

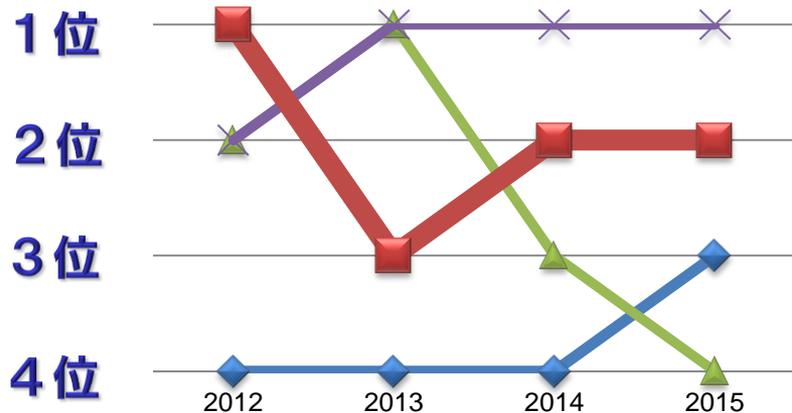
(%)

	全日 (6-24時)	ゴールデン (19-22時)	プライム (19-23時)	プライム2 (23-25時)
1	YTV 8.5	YTV 12.4	YTV 12.5	<b>ABC</b> <b>8.3</b>
2	<b>ABC</b> <b>7.3</b>	<b>ABC</b> <b>10.7</b>	<b>ABC</b> <b>11.4</b>	YTV 8.1
3	MBS 7.2	MBS・NHK 10.2	MBS 10.3	MBS 6.0
4	KTV 6.8	..... .....	KTV 9.9	KTV 5.6

# テレビ視聴率

全日

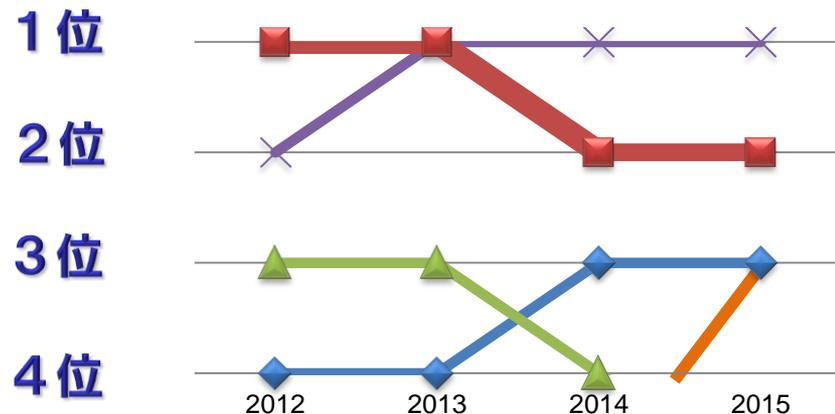
■ ABC ◆ MBS ▲ KTV ✕ YTV — NHK



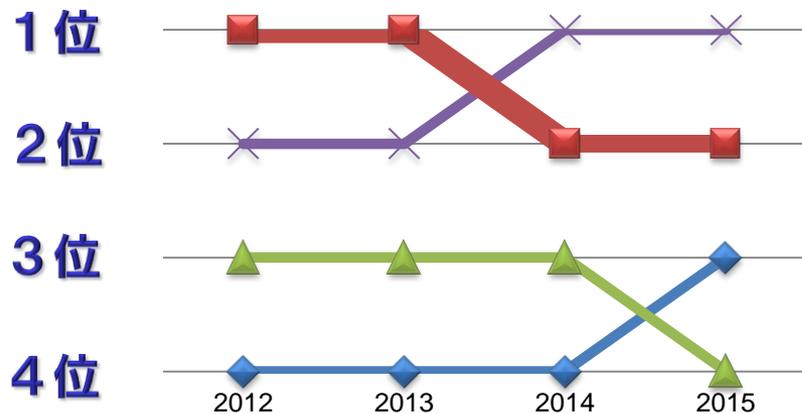
(注: 2012~2014は年度、2015は年度上期)

ゴールデン

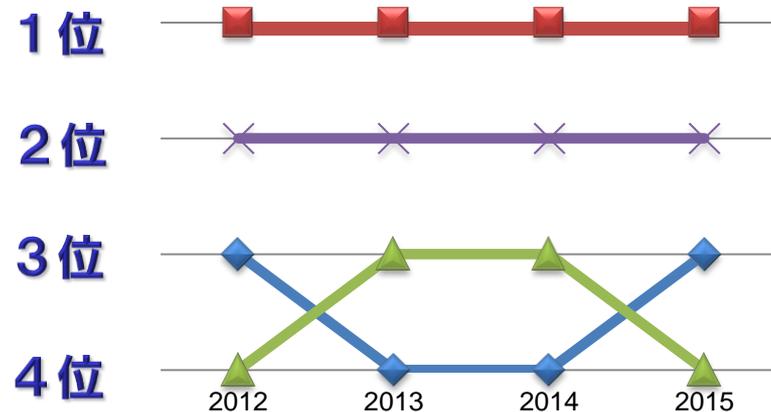
(出典: ビデオリサーチ)



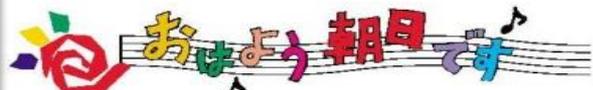
プライム



プライム2



# テレビ番組 上期のポイント



月～金 午前6:45～8:00



新MC岩本アナにバトンタッチ後も、平日朝の激戦帯で横並びトップ。「関西の朝の顔」を堅持している。



月～金  
午後4:58  
～7:00



4月に浦川キャスターに交代。熾烈な競争続く夕方の時間帯で徐々に支持を得てきている。



土曜  
午前9:30  
～11:00



土曜の朝は、情報バラエティ番組「正義のミカタ」が視聴率を伸ばし、早朝から昼前まで堅調な流れ。

# 視聴率アップに向けた取り組み



**M-1**  
グランプリ  
2015 **5年ぶり復活**

**伝説の漫才頂上決戦**  
**パワーアップして12月放送**

**プライム2のローカル帯番組を再強化**

(23時~25時)



# テレビ番組の新規開発



**7～10月放送**

若手制作者を育てる企画に  
ジャニーズWESTを起用。



**10月から放送中**



# 創立65周年プロジェクト



## 「才能発掘ABC E!プロジェクト」発足

- ・劇団の脚本家から脚本を募集
- ・優秀3作品をABCでドラマ化
- ・最優秀作品を舞台化 ⇒ 将来のスター育成&収益に

◆ スペシャルネットドラマ（来年放送へ）

・「成長戦略」について

# 朝日放送グループの「成長ビジョン」

2021年度 朝日放送70周年

連結売上高 1,000億円

営業利益率 8%

# 当社の成長戦略

## 放送事業

- ・ 視聴率No. 1, 収益安定を目指す
- ・ 番組開発で基盤強化

成長分野に注力

①  
新規事業

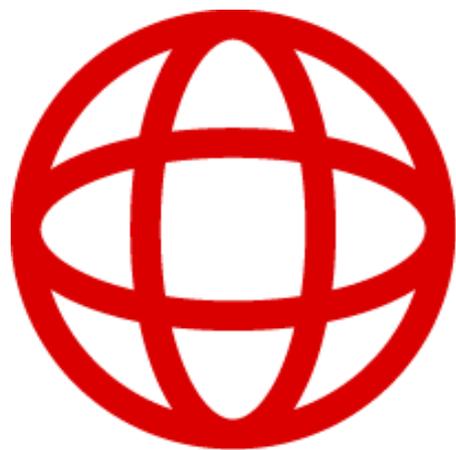
新たな収益の柱を開拓

②  
ネット活用

④  
ハウジング

③  
海外展開

# ①:コーポレート・ベンチャー・キャピタル設立



**ABC  
DREAM  
VENTURES**

狙う成果は  
大きく4つ

**1.事業シナジー**  
(相乗効果)



**2.新規事業の創出**



**3.地元関西へ貢献**



**4.財務リターン**



# ①:コーポレート・ベンチャー・キャピタル設立

会社名	ABCドリームベンチャーズ株式会社
ファンド規模	12億円
運用期間	10年
投資ステージ	アーリー～レイターステージ



国内のアドテクノロジー、IoTをはじめイスラエルや米・シリコンバレーのスタンフォード大学にもスタッフを派遣してリサーチを進行中。

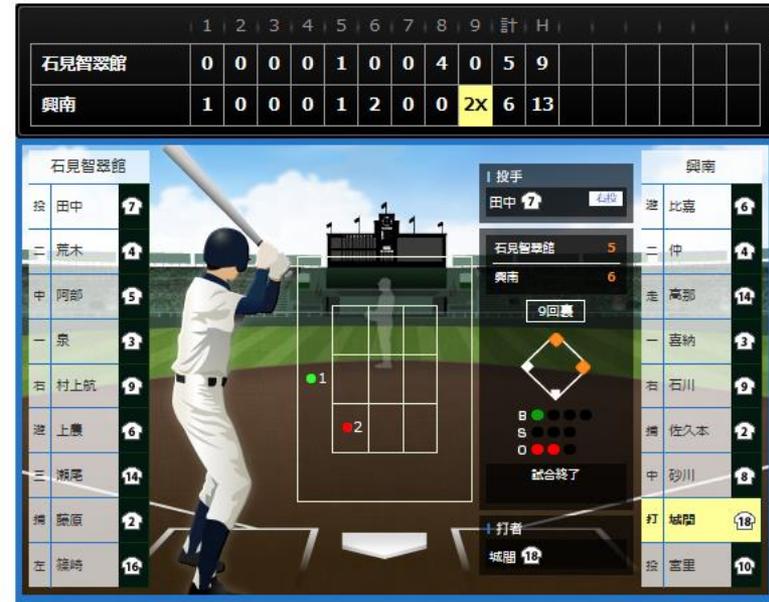
## 第一号投資案件、近日発表

# ②: ネットとテレビのコラボレーション

## バーチャル高校野球



スマホやパソコンで高校野球を好きな時に、好みのアングルで！ さらに、「1球速報」として、投手の配球をライブで解説



大会を主催する朝日新聞のサイトと統合し、  
圧倒的情報量を持つメガサイトに進化。

⇒アクセス数が飛躍的に伸びる

# ③: 積極的な海外展開



タイの制作会社と  
番組を共同開発



番組販売

中国

●ABC

台湾

香港

タイ

ベトナム

マレーシア

インドネシア



フォーマット販売



ベトナムの制作会社と  
インバウンド番組を共同制作

- ・アジアや欧州に、  
番組やフォーマットを販売
- ・アジアの制作会社と  
番組の共同開発

# ④:ハウジング事業を拡大



来年3月、JR名古屋駅前の  
大名古屋ビルディングにオープン

# 配当について

(単位:円)

	15年度	14年度	13年度
中間配当	9.0	6.0	6.0
期末配当 (うち特別・記念配当)	9.0 (予想)	12.0 (特別4.0 記念2.0)	10.0 (特別4.0)
年間配当金	18.0 (予想)	18.0	16.0

# お問合せ先/本資料に関するご注意

本資料は、事業内容等に関する情報提供を目的としており、当社への投資を推奨するものではありません。また、本資料には当社および当社の関係会社の計画、見通し、目標、予想数値等の、将来に関する記述がふくまれている場合がございますが、これらは現時点で入手可能な情報に基づく判断及び仮定に基づいており、潜在的なリスクや不確実性が含まれています。そのため、将来における実際の業績は、今後の事業環境、経済状況、金融市場の状況、その他の様々な要因により、上記将来に関する記述の内容と大きく異なる結果となり得ることをご承知おきください。

## お問合せ先

The logo for ABC, consisting of the letters 'A', 'B', and 'C' in white on an orange background, with a white diagonal line extending from the top right of the 'C'.

朝日放送株式会社

総務局 総務部

電話番号: 06-6458-5321(代)      ファックス: 06-6454-1111

ホームページアドレス      <http://corp.asahi.co.jp>

当社IRサイトでは、決算短信、有価証券報告書など  
株主・投資家の皆様のための更に詳しい情報をご覧いただけます。